

7/21 **きたすばる  
星と音楽の集い2018**



星と音楽を楽しもうと市立天文台で開催。昼の部では、パンまきや市立大学生によるライブ、夜の部では、プラネタリウムでオーロラ上映やH A Y A B U S A 2の特別投影などが行われました。

1日を通しておよそ870人が来場

7/20 **ふるさと未来トーク**



風連下多寄小学校で、市長と教育長と児童との懇談が行われ、児童たちは閉校に伴う環境の変化についての不安や疑問を述べ、加藤市長と小野教育長はやさしく丁寧に答えました。

終了後、みんなで一緒に学校給食を食べました

7/26 **こどもエコ隊任命式**



こどもエコ隊に市内の小学3～5年生の13人が任命されました。任命式に続き、エネゴン省エネ体験会が行われ、ゲーム感覚で電気の仕組みを体験し大切さを学びました。

環境問題や省エネについて、さまざまな体験を通して学びます

7/23 **名寄市小中高  
いじめ防止サミット**



名寄中学校体育館で開催されたいじめ防止サミットは、児童・生徒の代表31人が参加し、実施しているいじめ防止の取り組みの紹介や今後しない・させないための対策を議論し、発表しました。

市内14校の小中高生が真剣に議論しました

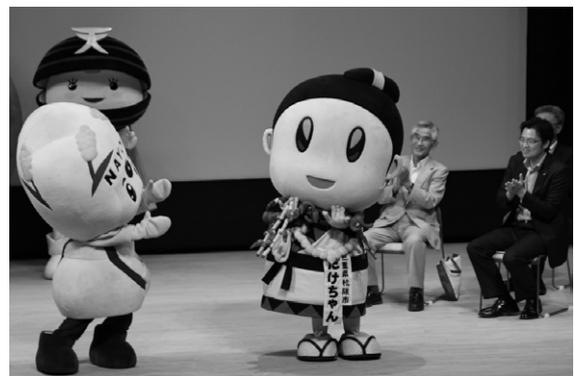
7/29 **サンピラー国体記念  
第16回サマージャンプ大会**



名寄ピヤシリシャンツェで開催され、女子31人、男子80人がエントリー。多くの観客の声援を受け、女子は丸山希選手、男子は竹内択選手が優勝しました。

選手たちは華麗なアーチ合戦を展開

7/28 **北海道150年・松浦武四郎  
生誕200年記念式典**



E N - R A Yホールで開催され、天塩川流域市町村の首長など約210人が参加。松浦武四郎の出身地である三重県松阪市から永作副市長なども参加し、武四郎の歩みをとともに振り返りました。

松浦武四郎は「北海道」の名付け親

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

8/5

## 子ども相撲大会



スポーツセンターの土俵で開催。泣いたら勝ちの赤ちゃん相撲では、大相撲力士から抱き上げられると、泣く子もいれば、にこにこ笑う子もいて会場を和ませていました。

子ども相撲も力いっぱいの子の取組が披露されました

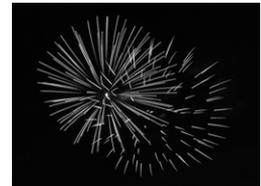


7/29

## てっし名寄まつり



天塩川曙橋下流河川敷で開催され、約2万人が訪れました。ステージではHTBのアナウンサーによる軽快なトークとともに、チアダンスや名寄朔北太鼓、よさこい演舞などが行われました。会場内では「煮込みジンギスカン」「天牛」の出店のほか、天塩川流域6市町から自慢のご当地物産も出店されました。夜の部では、小柳ゆきさんの野外ライブをはじめ、約1,500発の花火が音楽に合わせて打ち上がり、真夏の夜空を彩りました。



今年は北海道150年とHTB開局50周年を記念し、てっし名寄まつりとHTBイチオシ!まつりとがコラボしての開催となりました

8/6

## 第9回商店街 大道芸フェスティバル



6丁目商店街(名寄祭り露店会場付近)にて開催。ジャグリングやバルーンなど多種多様なパフォーマンスが披露され、観客から多くの拍手や歓声がありました。

炎天下の天気と共に、会場も熱気に包まれました



8/13

## 第40回風連ふるさとまつり



8月12日から13日にかけて開催。13日の本祭の夜には14基のあんどんが市役所風連庁舎を出発し、太鼓や笛の音色などを響かせながら風連市街地を練り歩き、風連地区の夏を彩りました。

12日の前夜祭では、歌謡ショーや盆踊り大会が開催



8/11

## 第6回有森裕子 なよろひまわりリレーラン



なよろ健康の森陸上競技場で開催され、道内外から92チームがエントリー。有森さんによる合図で選手たちは一斉に走り出し、たすきをチームメイトにつないでいきました。

コース脇から有森裕子さんが走り方のアドバイスをしました

